

平成27年国勢調査 世帯構造等基本集計 福井県結果の概要

〔基準日：平成27年10月1日〕

世帯構造等基本集計は、すべての調査票を用いて母子・父子世帯、親子の同居等の世帯の状況に関する結果について集計したものです。

結果の要点

親と同居している者

42.4%（全国第2位）（平成22年国勢調査から1.9ポイント低下）

男性 45.7%（2.1ポイント低下）

女性 39.3%（1.8ポイント低下）

親と同居している未婚者

84.3%（全国第1位）（平成22年国勢調査から1.6ポイント低下）

男性 82.0%（1.9ポイント低下）

女性 87.2%（1.2ポイント低下）

親と同居している有配偶者

24.5%（全国第3位）（平成22年国勢調査から2.7ポイント低下）

男性 24.4%（2.6ポイント低下）

女性 24.7%（2.7ポイント低下）

母子・父子世帯に占める中学生以下の子供がいる割合

母子世帯 71.3%（4.8ポイント低下）

父子世帯 61.4%（3.9ポイント低下）

平成30年3月

福井県 総合政策部 政策統計・情報課

目次

	ページ
I 用語の解説	1
II 結果の概要	
1 親子の同居・非同居	2
2 母子・父子世帯	8

利用上の注意

- 1 本文および図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。また、本文および図表中の値は、表章単位未満を含んだ数値から算出しています。
- 2 結果の割合は、特に注記がない限り、分母から不詳を除いて算出しています。また、過去の割合も同様の方式で再計算しています。
- 3 「増減数」および「増減率」は、平成 22 年国勢調査（確定値）に対しての増減数および増減率を示しています。
- 4 「－」は該当数字のないもの、「▲」は負号を意味します。

I 用語の解説

母子世帯・父子世帯

(1) 母子世帯

未婚、死別または離別の女親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

(2) 父子世帯

未婚、死別または離別の男親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

(3) 母（父）子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）

「母子世帯」および「父子世帯」に、未婚、死別または離別の女（男）親と、その未婚の20歳未満の子供および他の世帯員（20歳以上の子供を除く。）から成る一般世帯を含めた世帯をいう。

II 結果の概要

1 親子の同居・非同居

・親と「同居している」者の割合は42.4%、全国第2位

福井県において親と「同居している」者^{注1)}は330,800人となり、平成22年から25,605人減少した。福井県の人口(786,740人)に占める親との同居・非同居別の割合^{注3)}をみると、親と「同居している」者は人口の42.4%となり、平成22年と比べると1.9ポイント低下している。一方、親と「同居していない」者^{注2)}は57.6%となり、平成22年と比べると1.9ポイント上昇している。

親と「同居している」者を男女別にみると、男性が172,962人、女性が157,838人となっており、平成22年から男性は12,700人減少し、女性は12,905人減少した。人口(男性381,474人、女性405,266人)に占める親との同居・非同居別の割合をみると、親と「同居している」男性は45.7%、女性は39.3%となっており、男性は女性に比べ割合が高くなっている。〔表1、図1〕

表1 男女別、親との同居・非同居別人口の推移(平成17年～27年)

年次		総数			男			女		
		総数 1)	同居して いない 2)	同居して いる 3)	総数 1)	同居して いない 2)	同居して いる 3)	総数 1)	同居して いない 2)	同居して いる 3)
平成17年	実数 (人)	820,104	439,264	379,333	396,125	198,373	197,034	423,979	240,891	182,299
22年		806,314	447,225	356,405	389,712	202,702	185,662	416,602	244,523	170,743
27年		786,740	449,203	330,800	381,474	205,211	172,962	405,266	243,992	157,838
平成17年	割合 (%) 4)	100.0	53.7	46.3	100.0	50.2	49.8	100.0	56.9	43.1
22年		100.0	55.7	44.3	100.0	52.2	47.8	100.0	58.9	41.1
27年		100.0	57.6	42.4	100.0	54.3	45.7	100.0	60.7	39.3
平成17～22年	ポイント 差	-	2.0	△ 2.0	-	2.0	△ 2.0	-	2.0	△ 2.0
22～27年		-	1.9	△ 1.9	-	2.1	△ 2.1	-	1.8	△ 1.8

1) 実数は同居しているか否か判定できない者を含む。

2) 「同居していない」には、「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」、「非親族を含む世帯」、「施設等の世帯」の世帯員も含む。

3) 「同居している」は、本人からみて親または配偶者の親がいると判定できる者に限る。

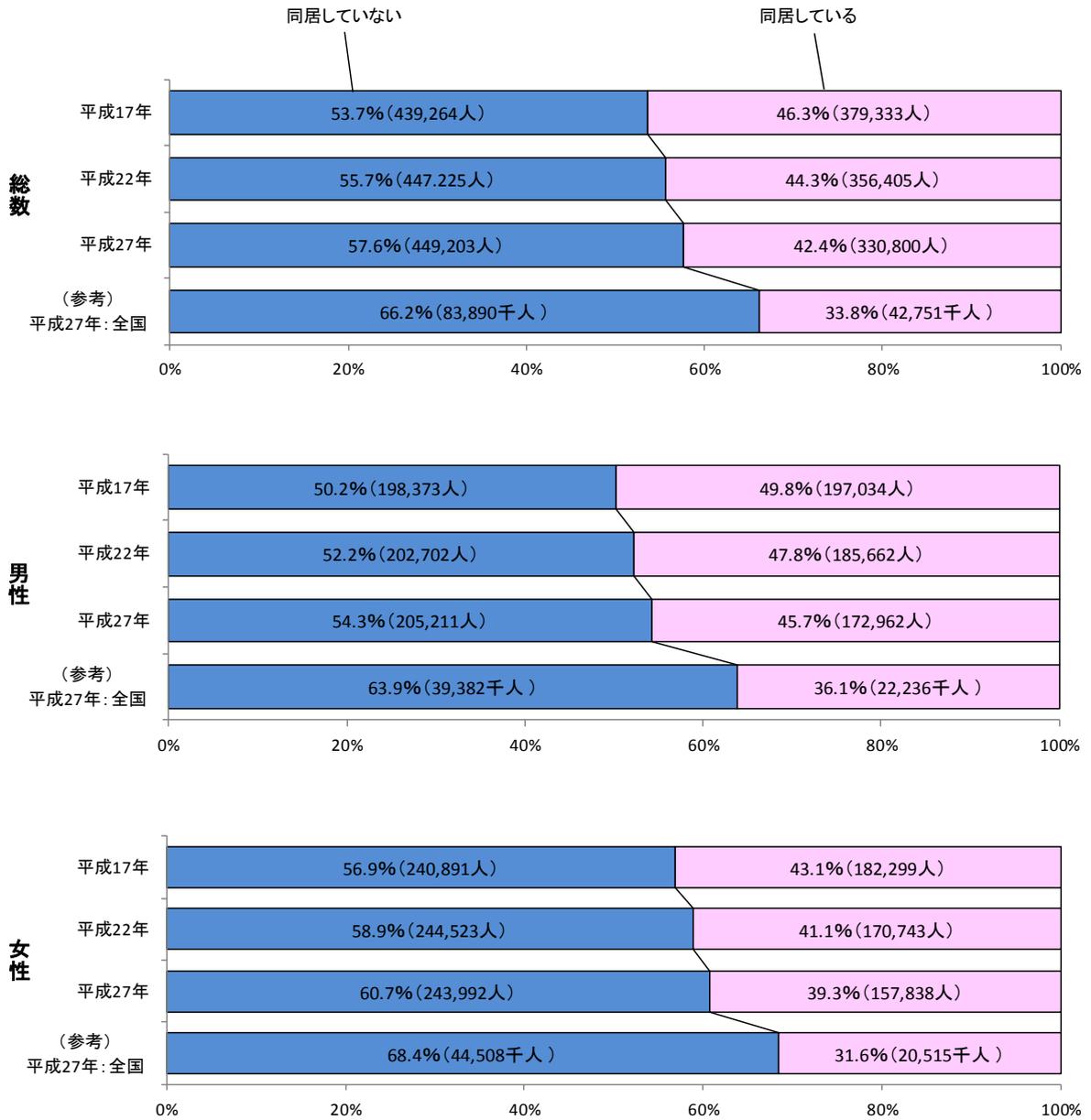
4) 同居しているか否か判定できない者を除いて算出

注1) 親と「同居している」者は、本人からみて、親または配偶者の親がいると判定できる者に限る。

注2) 親と「同居していない」者は、「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」、「非親族を含む世帯」、「施設等の世帯」の世帯員も含む。

注3) 同居しているか否か判定できない者を除いて算出

図1 男女別、親との同居・非同居別割合の推移（平成17年～27年）



- ・親と「同居している」未婚者の割合は、男性が82.0%（全国第3位）、女性が87.2%（全国第1位）
- ・親と「同居している」有配偶者の割合は、男性が24.4%、女性が24.7%、ともに全国第3位

人口に占める親と「同居している」者の割合を男女、年齢階級別にみると、男女ともに19歳以下では8割を超えている。〔表2〕

配偶関係別にみると、未婚者は、男性が19歳以下、女性が34歳以下のすべての年齢階級において8割を超えている。平成22年と比べると、男性は30歳以上、女性は主に45歳以上において上昇している。また、全国と比較すると、男性は15歳以上のすべての年齢階級において、女性は15～59歳のすべての年齢階級において全国を上回っている。

有配偶者は、男女ともに15歳から29歳までにおいて年齢が上がるにつれて低くなり、30歳から54歳において年齢が上がるにつれて高くなっている。平成22年と比べると、男性は25～54歳において、女性は54歳以下のすべての年齢階級において低下している。また、全国と比較すると、男女ともすべての年齢階級において全国を上回っており、特に40～54歳は全国より20ポイント以上高い。〔図2、表2〕

図2 男女、配偶関係、年齢（5歳階級）別親と「同居している」者の割合（平成22年、27年）

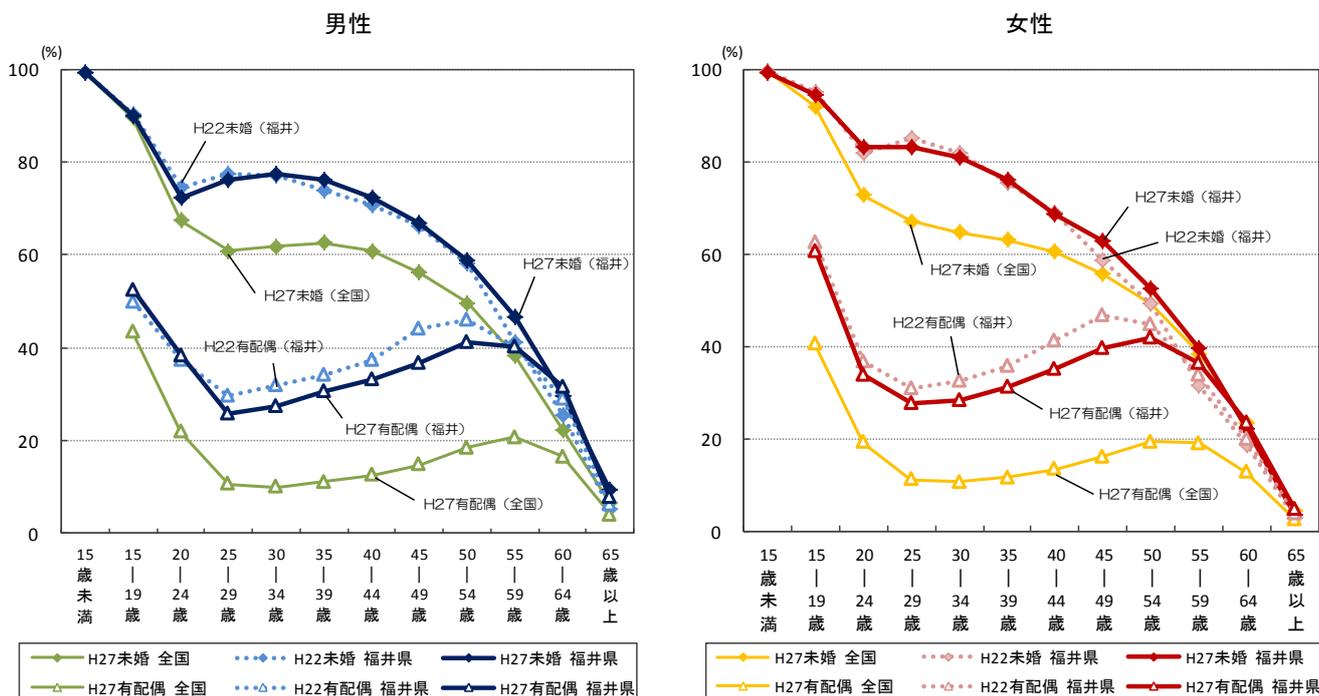


表2 男女、配偶関係、年齢（5歳階級）別親と「同居している」者の割合（平成22年、27年）

配偶関係 年齢	総数				男				女			
	平成22年	平成27年	増減	全国 平成27年	平成22年	平成27年	増減	全国 平成27年	平成22年	平成27年	増減	全国 平成27年
総数 ¹⁾	44.3	42.4	▲ 1.9	33.8	47.8	45.7	▲ 2.1	36.1	41.1	39.3	▲ 1.8	31.6
15歳未満	99.4	99.3	▲ 0.1	99.4	99.4	99.3	▲ 0.1	99.3	99.5	99.3	▲ 0.2	99.4
15～19歳	92.5	91.6	▲ 0.9	89.7	90.3	89.6	▲ 0.7	88.4	94.9	93.8	▲ 1.1	91.0
20～24歳	74.6	73.7	▲ 0.9	64.0	72.3	69.8	▲ 2.5	62.1	77.0	78.0	▲ 1.0	65.9
25～29歳	62.2	61.4	▲ 0.8	44.5	63.1	62.2	▲ 0.9	44.7	61.4	60.5	▲ 0.9	44.3
30～34歳	49.6	47.9	▲ 1.7	31.7	51.9	50.6	▲ 1.3	33.5	47.2	45.2	▲ 2.0	29.8
35～39歳	44.9	43.2	▲ 1.7	27.0	47.1	45.8	▲ 1.3	29.1	42.7	40.6	▲ 2.1	25.0
40～44歳	44.8	42.2	▲ 2.6	25.5	45.9	44.1	▲ 1.8	27.4	43.8	40.3	▲ 3.5	23.6
45～49歳	47.3	42.6	▲ 4.7	24.7	48.4	43.9	▲ 4.5	26.2	46.1	41.2	▲ 4.9	23.3
50～54歳	45.5	42.9	▲ 2.6	24.3	47.7	44.3	▲ 3.4	25.5	43.4	41.4	▲ 2.0	23.1
55～59歳	36.0	38.0	2.0	22.0	39.9	40.8	0.9	23.6	32.2	35.3	3.1	20.3
60～64歳	23.3	26.3	3.0	14.9	28.0	30.6	2.6	17.0	18.5	22.1	3.6	13.0
65歳以上	3.7	4.8	1.1	2.8	5.7	7.1	1.4	3.9	2.4	3.0	0.6	1.9
うち未婚 ¹⁾	85.9	84.3	▲ 1.6	76.3	83.9	82.0	▲ 1.9	74.4	88.4	87.2	▲ 1.2	78.6
15歳未満	99.4	99.3	▲ 0.1	99.4	99.4	99.3	▲ 0.1	99.3	99.5	99.3	▲ 0.2	99.4
15～19歳	92.7	92.1	▲ 0.6	90.7	90.4	89.9	▲ 0.5	89.6	95.1	94.4	▲ 0.7	92.0
20～24歳	78.2	77.4	▲ 0.8	70.0	74.7	72.3	▲ 2.4	67.4	81.9	83.2	▲ 1.3	72.8
25～29歳	80.8	79.2	▲ 1.6	63.7	77.6	76.2	▲ 1.4	60.9	85.0	83.1	▲ 1.9	67.1
30～34歳	79.0	78.8	▲ 0.2	63.1	77.3	77.4	0.1	61.9	81.8	80.8	▲ 1.0	64.7
35～39歳	74.5	76.1	1.6	62.8	74.1	76.1	2.0	62.6	75.4	76.2	0.8	63.2
40～44歳	70.3	71.1	0.8	60.7	70.8	72.4	1.6	60.8	69.1	68.6	▲ 0.5	60.6
45～49歳	64.1	65.7	1.6	56.1	66.2	67.0	0.8	56.3	58.6	63.0	4.4	55.7
50～54歳	56.0	57.0	1.0	49.5	58.1	58.9	0.8	49.7	49.3	52.6	3.3	49.2
55～59歳	39.2	45.0	5.8	38.4	41.3	46.7	5.4	38.4	31.7	39.8	8.1	38.4
60～64歳	23.4	27.9	4.5	22.7	25.4	29.6	4.2	22.3	18.8	22.2	3.4	23.5
65歳以上	3.9	6.7	2.8	5.5	5.3	9.5	4.2	6.5	3.0	3.7	0.7	4.5
うち有配偶 ¹⁾	27.2	24.5	▲ 2.7	11.1	27.0	24.4	▲ 2.6	11.1	27.4	24.7	▲ 2.7	11.1
15歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	58.6	57.4	▲ 1.2	41.7	50.0	52.3	2.3	43.4	62.7	60.6	▲ 2.1	40.6
20～24歳	36.9	35.5	▲ 1.4	20.3	37.3	38.4	1.1	21.9	36.7	33.8	▲ 2.9	19.3
25～29歳	30.4	27.0	▲ 3.4	11.0	29.7	25.9	▲ 3.8	10.6	30.9	27.8	▲ 3.1	11.2
30～34歳	32.3	28.0	▲ 4.3	10.4	31.9	27.4	▲ 4.5	10.0	32.7	28.5	▲ 4.2	10.8
35～39歳	35.1	31.1	▲ 4.0	11.5	34.1	30.7	▲ 3.4	11.1	35.9	31.4	▲ 4.5	11.8
40～44歳	39.5	34.4	▲ 5.1	13.1	37.4	33.3	▲ 4.1	12.6	41.3	35.3	▲ 6.0	13.5
45～49歳	45.4	38.2	▲ 7.2	15.6	44.0	36.7	▲ 7.3	14.9	46.7	39.6	▲ 7.1	16.3
50～54歳	45.4	41.5	▲ 3.9	19.0	46.0	41.2	▲ 4.8	18.5	44.8	41.9	▲ 2.9	19.5
55～59歳	36.9	38.4	1.5	19.9	40.1	40.3	0.2	20.7	33.9	36.6	2.7	19.1
60～64歳	24.5	27.5	3.0	14.7	28.9	31.7	2.8	16.6	19.9	23.5	3.6	12.8
65歳以上	5.2	6.4	1.2	3.5	6.2	7.7	1.5	4.1	3.9	4.8	0.9	2.7

※同居しているか否か判定できない者を除いて算出

1) 年齢「不詳」を含む。

- ・子と「同居している」有配偶者の割合は、男女とも35～49歳において8割を超えている
- ・子と「同居している」死別・離別の者の割合は、女性が男性を大きく上回り、女性は20歳以上のすべての年齢階級において5割を超えている

人口に占める子と「同居している」者の割合を男女、年齢階級別にみると、男性は45～49歳まで、女性は40～44歳までは年齢が高くなるにつれて高くなっており、以降は年齢が高くなるにつれて低くなるが、男女ともに70歳を超えて再び高くなっている。〔表3〕

配偶関係別にみると、有配偶者は、男女ともに40～44歳が最も高く、35～49歳において8割を超えている。平成22年と比べると、男性の20～24歳、女性の15～19歳および55～59歳を除くすべての年齢階級で低下している。また、全国と比較すると、男性の15～19歳および女性の20～24歳を除くすべての年齢階級において全国を上回っており、特に、男性の70歳以上および女性の65歳以上においては全国より10ポイント以上高い。

死別・離別の者は、男性は年齢が高くなるにつれて高くなる傾向になっており、85歳以上が5割を超え最も高くなっている。一方、女性は15～19歳を除くすべての年齢階級において5割を超えており、30～34歳が81.6%と最も高く、以降は年齢が高くなるにつれて低くなるが、70歳を超えて再び高くなっている。平成22年と比べると、男性は主に40歳以上、女性は主に70歳以上において低下している。また、全国と比較すると、男女とも特に55歳以上において全国を5ポイント以上上回っている。〔図3、表3〕

図3 男女、配偶関係、年齢（5歳階級）別子と「同居している」者の割合（平成22年、27年）

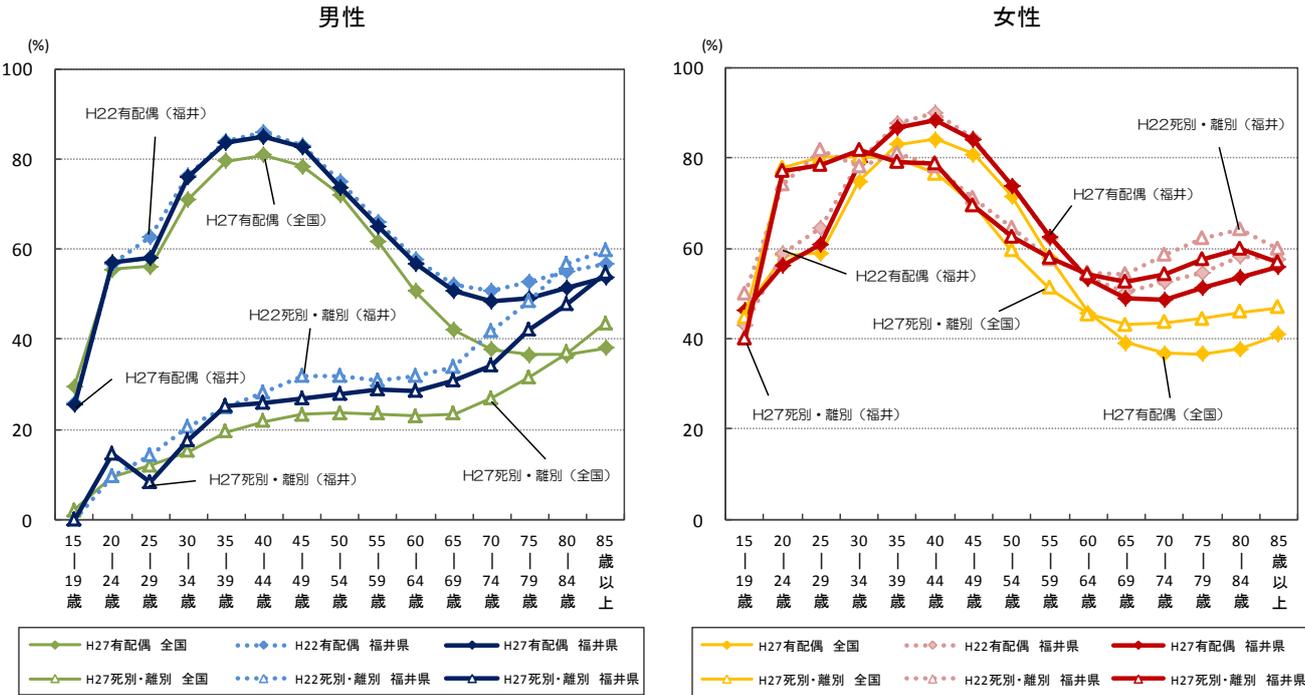


表3 男女、配偶関係、年齢（5歳階級）別子と「同居している」者の割合（平成22年、27年）

配偶関係 年齢	総数				男				女			
	平成22年	平成27年	増減	全国 平成27年	平成22年	平成27年	増減	全国 平成27年	平成22年	平成27年	増減	全国 平成27年
総数 1)	43.1	41.5	▲ 1.6	35.1	39.0	37.3	▲ 1.7	31.5	47.0	45.5	▲ 1.5	38.5
15～19歳	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.0	0.3
20～24歳	4.9	4.0	▲ 0.9	3.9	3.2	2.7	▲ 0.5	2.6	6.6	5.5	▲ 1.1	5.4
25～29歳	23.7	20.2	▲ 3.5	18.4	18.4	15.1	▲ 3.3	14.0	29.2	25.7	▲ 3.5	23.0
30～34歳	49.3	47.5	▲ 1.8	41.6	41.8	39.6	▲ 2.2	34.8	57.1	55.4	▲ 1.7	48.6
35～39歳	64.3	62.0	▲ 2.3	55.3	55.7	54.5	▲ 1.2	48.0	73.1	69.6	▲ 3.5	62.6
40～44歳	71.3	67.3	▲ 4.0	59.7	63.0	59.8	▲ 3.2	52.4	79.4	75.1	▲ 4.3	67.1
45～49歳	71.4	67.3	▲ 4.1	59.9	65.2	60.8	▲ 4.4	53.3	77.5	73.8	▲ 3.7	66.5
50～54歳	65.9	62.7	▲ 3.2	56.9	61.9	57.8	▲ 4.1	52.4	69.8	67.5	▲ 2.3	61.4
55～59歳	57.9	56.3	▲ 1.6	49.8	56.0	53.4	▲ 2.6	47.6	59.8	59.2	▲ 0.6	52.0
60～64歳	52.1	49.9	▲ 2.2	41.7	51.8	48.1	▲ 3.7	40.5	52.4	51.7	▲ 0.7	42.8
65～69歳	49.4	46.9	▲ 2.5	36.8	48.7	45.3	▲ 3.4	35.6	50.1	48.4	▲ 1.7	37.8
70～74歳	51.3	47.4	▲ 3.9	35.7	48.7	45.4	▲ 3.3	34.0	53.4	49.2	▲ 4.2	37.2
75～79歳	54.6	50.3	▲ 4.3	36.6	51.4	47.0	▲ 4.4	34.4	57.0	52.8	▲ 4.2	38.4
80～84歳	58.3	53.7	▲ 4.6	38.8	54.8	50.0	▲ 4.8	35.6	60.6	56.2	▲ 4.4	40.9
85歳以上	57.7	54.8	▲ 2.9	42.4	57.0	53.5	▲ 3.5	39.0	58.0	55.3	▲ 2.7	43.9
うち有配偶 1)	67.6	65.4	▲ 2.2	59.4	66.6	64.4	▲ 2.2	58.4	68.5	66.3	▲ 2.2	60.3
15～19歳	37.5	38.2	0.7	39.6	25.8	25.6	▲ 0.2	29.4	43.1	46.3	3.2	46.1
20～24歳	58.2	56.5	▲ 1.7	57.3	56.8	57.1	0.3	55.5	59.0	56.1	▲ 2.9	58.4
25～29歳	63.8	59.6	▲ 4.2	57.8	62.9	58.0	▲ 4.9	56.1	64.4	60.7	▲ 3.7	59.0
30～34歳	78.1	77.8	▲ 0.3	73.2	76.4	76.1	▲ 0.3	71.2	79.4	79.1	▲ 0.3	74.8
35～39歳	86.0	85.2	▲ 0.8	81.4	83.9	83.6	▲ 0.3	79.6	87.8	86.6	▲ 1.2	83.0
40～44歳	88.1	86.7	▲ 1.4	82.6	85.9	84.9	▲ 1.0	81.0	90.0	88.4	▲ 1.6	84.1
45～49歳	83.9	83.2	▲ 0.7	79.7	83.1	82.5	▲ 0.6	78.5	84.5	83.9	▲ 0.6	80.8
50～54歳	74.4	73.8	▲ 0.6	71.8	75.0	73.7	▲ 1.3	72.2	73.9	73.8	▲ 0.1	71.5
55～59歳	64.1	63.7	▲ 0.4	59.9	65.9	65.1	▲ 0.8	61.9	62.3	62.4	0.1	57.9
60～64歳	55.9	55.0	▲ 0.9	48.2	57.9	56.9	▲ 1.0	50.7	53.7	53.1	▲ 0.6	45.7
65～69歳	51.3	49.8	▲ 1.5	40.5	52.1	50.7	▲ 1.4	42.0	50.4	49.0	▲ 1.4	39.0
70～74歳	51.6	48.6	▲ 3.0	37.3	50.8	48.6	▲ 2.2	37.7	52.5	48.6	▲ 3.9	36.8
75～79歳	53.5	50.1	▲ 3.4	36.6	52.7	49.2	▲ 3.5	36.6	54.6	51.1	▲ 3.5	36.6
80～84歳	56.4	52.3	▲ 4.1	37.1	55.2	51.5	▲ 3.7	36.6	58.2	53.5	▲ 4.7	37.8
85歳以上	57.0	54.5	▲ 2.5	39.0	56.8	53.8	▲ 3.0	38.1	57.4	55.9	▲ 1.5	40.9
うち死別・離別 1)	56.8	53.4	▲ 3.4	44.3	39.8	35.9	▲ 3.9	27.8	61.8	58.8	▲ 3.0	49.7
15～19歳	40.0	16.7	▲ 23.3	28.3	-	-	-	2.1	50.0	40.0	▲ 10.0	44.5
20～24歳	59.1	60.8	1.7	58.8	9.5	14.7	5.2	9.5	74.1	77.1	3.0	77.8
25～29歳	61.0	58.0	▲ 3.0	60.1	14.3	8.2	▲ 6.1	12.0	81.8	78.4	▲ 3.4	80.2
30～34歳	57.8	60.8	3.0	58.9	20.5	17.4	▲ 3.1	15.1	78.0	81.6	3.6	80.1
35～39歳	61.0	60.4	▲ 0.6	59.3	24.9	25.3	0.4	19.4	81.1	79.1	▲ 2.0	79.8
40～44歳	60.0	59.9	▲ 0.1	57.8	28.1	25.9	▲ 2.2	21.8	78.0	78.7	0.7	76.4
45～49歳	57.0	53.6	▲ 3.4	53.1	31.8	26.8	▲ 5.0	23.3	71.2	69.5	▲ 1.7	69.5
50～54歳	52.1	49.4	▲ 2.7	46.4	31.8	27.9	▲ 3.9	23.7	64.4	62.4	▲ 2.0	59.5
55～59歳	48.2	47.0	▲ 1.2	41.1	31.0	28.9	▲ 2.1	23.4	57.5	57.8	0.3	51.2
60～64歳	47.2	45.2	▲ 2.0	37.7	31.7	28.4	▲ 3.3	22.9	54.7	54.1	▲ 0.6	45.4
65～69歳	49.0	45.9	▲ 3.1	37.1	34.0	30.7	▲ 3.3	23.4	54.3	52.5	▲ 1.8	43.1
70～74歳	55.0	49.4	▲ 5.6	39.4	41.9	34.2	▲ 7.7	27.0	58.6	54.2	▲ 4.4	43.5
75～79歳	59.7	54.4	▲ 5.3	41.7	48.5	42.1	▲ 6.4	31.6	62.1	57.4	▲ 4.7	44.3
80～84歳	62.8	57.9	▲ 4.9	44.3	56.7	47.7	▲ 9.0	37.0	64.0	59.8	▲ 4.2	45.8
85歳以上	59.9	56.5	▲ 3.4	46.3	59.9	54.9	▲ 5.0	43.6	59.9	56.7	▲ 3.2	46.8

※同居しているか否か判定できない者を除いて算出

1) 15歳未満および年齢「不詳」を含む。

2 母子・父子世帯

・「母子世帯」の7割以上、「父子世帯」の6割以上に中学生以下の子供がいる

「母子世帯」に占める子供の数別割合をみると、子供が1人の世帯は50.5%と最も多く、子供が2人の世帯は39.4%となっており、これらの世帯で全体の約9割を占めている。平成22年と比べると、子供が1人の世帯割合が上昇している。全国と比較すると、子供が2人の世帯割合が全国を上回っている。〔表4、図4〕

また、最年少の子供の年齢別にみると、最年少の子供が小学生・中学生の年齢に当たる6～14歳の世帯が54.5%と最も多く、次いで高校生の年齢に当たる15～17歳の世帯が20.3%、6歳未満の幼児の世帯が16.8%となっており、全国と同様に「母子世帯」の7割以上に中学生以下の子供がいる。〔表4、図5〕

「父子世帯」に占める子供の数別割合をみると、子供が1人の世帯は52.3%と最も多く、「母子世帯」を1.8ポイント上回っている。平成22年と比べると、子供が1人および3人以上の世帯割合が低下し、子供が2人の世帯割合が上昇した。全国と比較すると、子供が2人および3人以上の世帯が全国を上回っている。〔表4、図4〕

また、最年少の子供の年齢別にみると、最年少の子供が小学生・中学生の年齢に当たる6～14歳の世帯が55.4%と最も多く、次いで高校生の年齢に当たる15～17歳の世帯が27.7%、高校卒業者に当たる18～19歳の世帯が10.8%となっており、「父子世帯」の6割以上に中学生以下の子供がいる。〔表4、図5〕

表4 母子世帯、父子世帯に占める子供の数別割合および最年少の子供の年齢別割合
(平成22年、27年)

子供の数 最年少の子供の年齢	平成22年				平成27年				増減			
	実数(世帯)		割合(%)		実数(世帯)		割合(%)		実数(世帯)		割合(ポイント差)	
	母子世帯	父子世帯	母子世帯	父子世帯	母子世帯	父子世帯	母子世帯	父子世帯	母子世帯	父子世帯	母子世帯	父子世帯
総数	3,575	430	100.0	100.0	3,572	415	100.0	100.0	▲ 3	▲ 15	0.0	0.0
(子供の数)												
1人	1,768	232	49.5	54.0	1,805	217	50.5	52.3	37	▲ 15	1.0	▲ 1.7
2人	1,412	145	39.5	33.7	1,407	156	39.4	37.6	▲ 5	11	▲ 0.1	3.9
3人以上	395	53	11.0	12.3	360	42	10.1	10.1	▲ 35	▲ 11	▲ 0.9	▲ 2.2
(最年少の子供の年齢)												
6歳未満	668	36	18.7	8.4	601	25	16.8	6.0	▲ 67	▲ 11	▲ 1.9	▲ 2.4
6～14歳	2,054	245	57.5	57.0	1,947	230	54.5	55.4	▲ 107	▲ 15	▲ 3.0	▲ 1.6
15～17歳	597	99	16.7	23.0	725	115	20.3	27.7	128	16	3.6	4.7
18～19歳	256	50	7.2	11.6	299	45	8.4	10.8	43	▲ 5	1.2	▲ 0.8

図4 母子世帯、父子世帯に占める子供の数別割合（平成22年、27年）

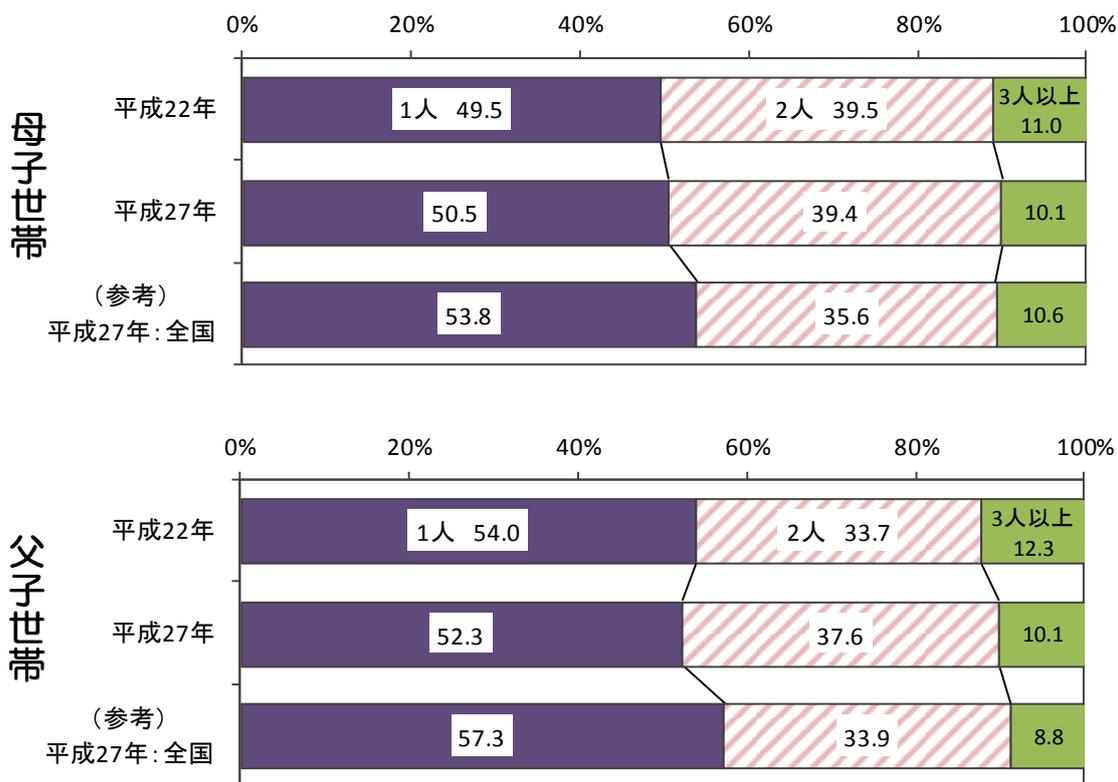
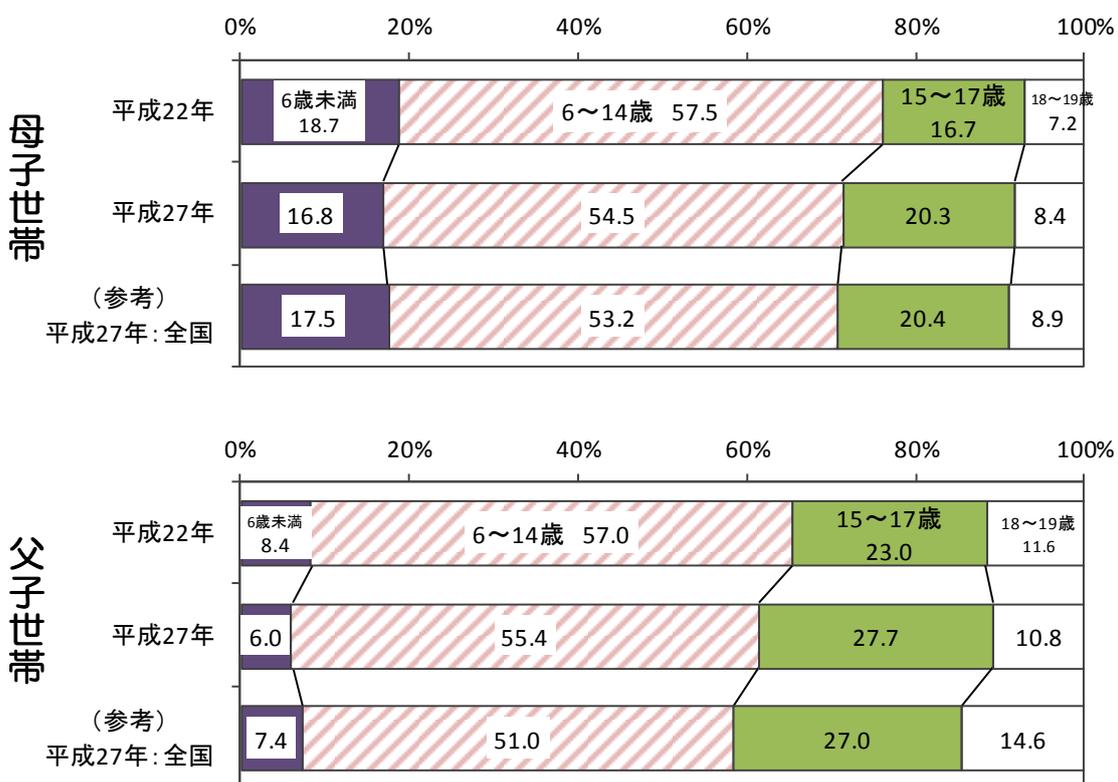


図5 母子世帯、父子世帯に占める最年少の子供の年齢別割合（平成22年、27年）



・「母子世帯」と「母子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）」の母親の労働力率は女性全体と比べて高く、M字カーブは見られない

「母子世帯」と「母子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）」の母親の労働力率をみると、「母子世帯」の母親は95.9%、「母子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）」の母親は94.9%となっている。両者とも平成22年に比べ1.5ポイント上昇しており、全国第2位となった。また、女性全体の労働力率は53.9%となっていることから、両者の母親はともにその約1.8倍と高い水準になっている。

母親の労働力率を年齢階級別にみると、両者とも「母子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）」の母親の15～19歳を除くすべての年齢階級において85%を超えており、25歳以上においては両者にあまり差はない。一方、「母子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）」の母親の15～19歳が45.5%と最も低く、15～19歳および20～24歳においては「母子世帯」の母親に比べ大きく低下している。

両者を女性全体の年齢階級別労働力率と比べると、すべての年齢階級において女性全体の労働力率を上回っており、女性全体における年齢別労働力率の特徴であるM字カーブは見られない。〔図6、表5〕

図6 母子世帯の母および女性全体の年齢（5歳階級）別労働力率（平成27年）

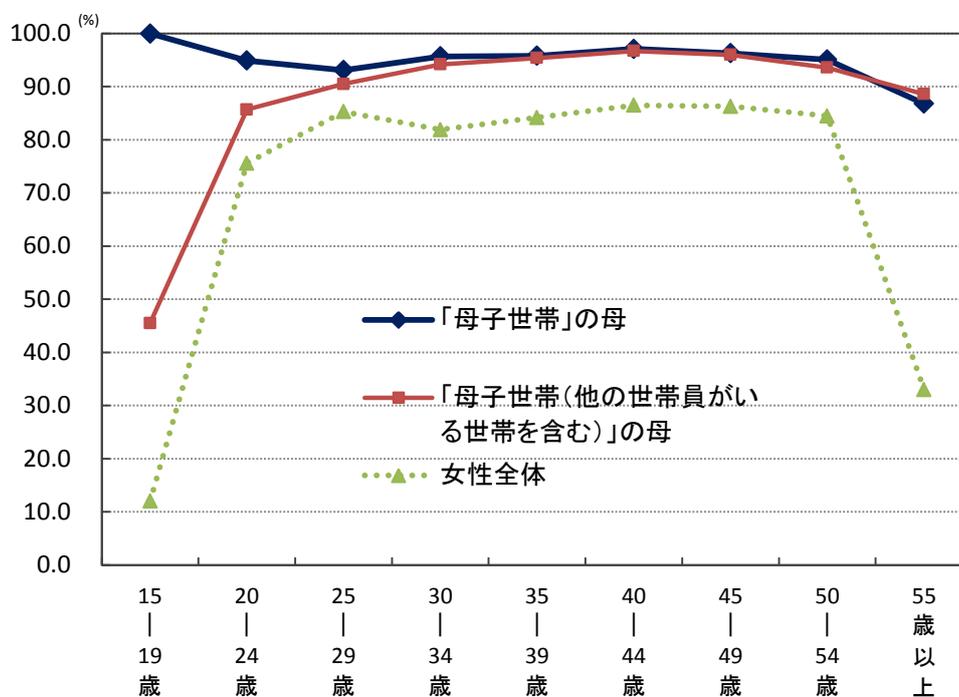


表5 母子世帯の母および女性全体の年齢（5歳階級）別労働力率（平成22年、27年）

(%)

年齢階級	福井県									全国		
	平成22年			平成27年			増減(ポイント差)			平成27年		
	母子世帯の母	母子世帯(他の世帯員がいる世帯を含む)の母	女性全体	母子世帯の母	母子世帯(他の世帯員がいる世帯を含む)の母	女性全体	母子世帯の母	母子世帯(他の世帯員がいる世帯を含む)の母	女性全体	母子世帯の母	母子世帯(他の世帯員がいる世帯を含む)の母	女性全体
総数	94.4	93.4	53.0	95.9	94.9	53.9	1.5	1.5	0.9	91.1	90.7	50.0
15～19歳	50.0	30.0	12.8	100.0	45.5	12.0	50.0	15.5	▲ 0.8	64.9	46.8	14.7
20～24歳	76.4	76.8	78.3	94.9	85.7	75.6	18.5	8.9	▲ 2.7	81.9	76.8	69.5
25～29歳	92.5	90.7	82.9	93.1	90.5	85.3	0.6	▲ 0.2	2.4	88.5	86.9	81.4
30～34歳	94.9	94.0	77.7	95.7	94.2	81.9	0.8	0.2	4.2	90.7	90.0	73.5
35～39歳	95.2	93.9	80.3	95.8	95.4	84.2	0.6	1.5	3.9	92.0	91.9	72.7
40～44歳	95.2	94.8	83.3	97.1	96.7	86.5	1.9	1.9	3.2	92.6	92.7	76.0
45～49歳	95.4	95.0	84.9	96.3	96.0	86.3	0.9	1.0	1.4	91.6	91.8	77.9
50～54歳	92.3	92.8	81.6	95.1	93.6	84.5	2.8	0.8	2.9	88.7	89.0	76.2
55歳以上	83.3	81.1	31.3	86.8	88.6	33.0	3.5	7.5	1.7	79.7	80.0	29.7

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

平成27年国勢調査 世帯構造等基本集計 福井県結果の概要

福井県 総合政策部 政策統計・情報課 人口・生活統計グループ

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

電話 0776-20-0273 (ダイヤルイン)

0776-21-1111 (代表) 内線 2376

政策統計・情報課ホームページ

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei/>